

株式会社 西京銀行

2019年3月期 第2四半期 決算報告



2019年3月期 第2四半期 業績ハイライト（単体） ……P. 2

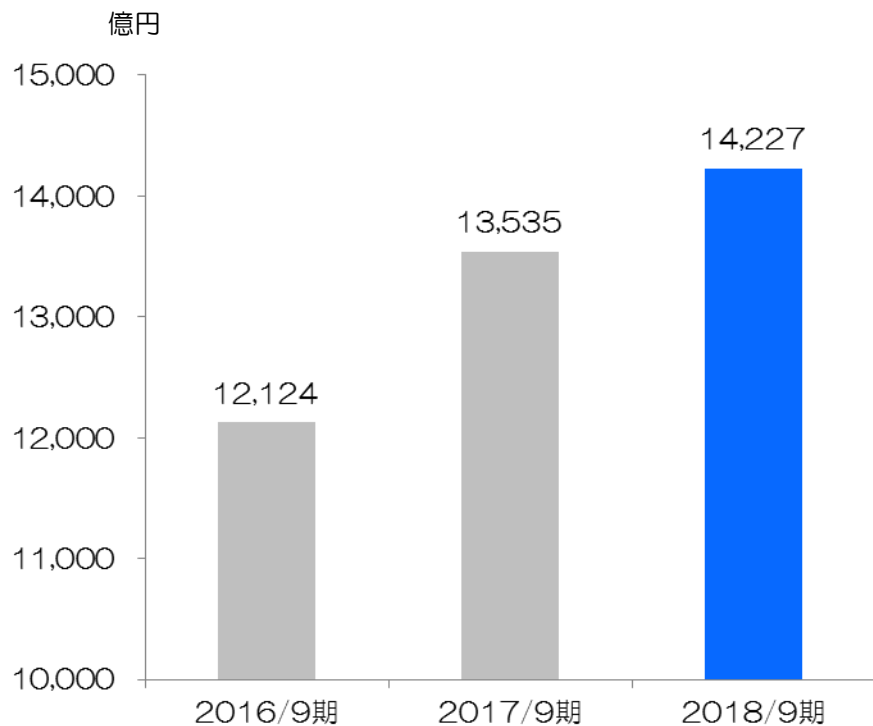
地方創生に向けた取組み状況 ……………P. 10
（金融仲介機能のベンチマークについて）

2019年3月期 第2四半期 業績ハイライト（単体）

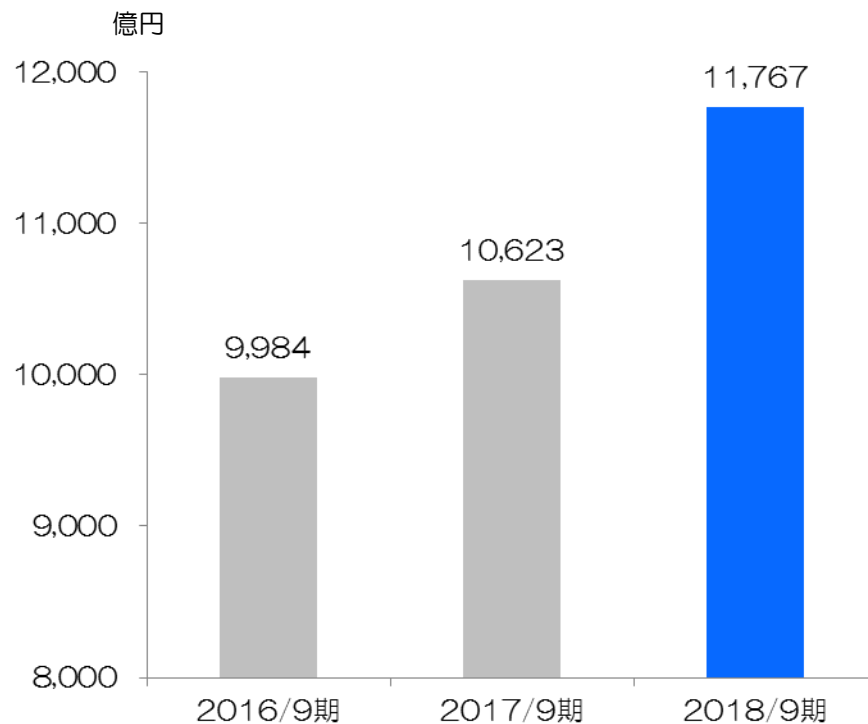
- 貸出金残高対前年同期比 **1,144億円増加** 預金残高対前年同期比 **691億円増加**
- 中間決算として **過去最高益を更新** 中間純利益において **2期連続の増益**

- 預金残高は、山口県・広島県・福岡県を中心に対前年同期比691億円増加
- 貸出金残高は、中小企業・個人向け貸出を中心に対前年同期比1,144億円増加

預金残高推移



貸出金残高推移

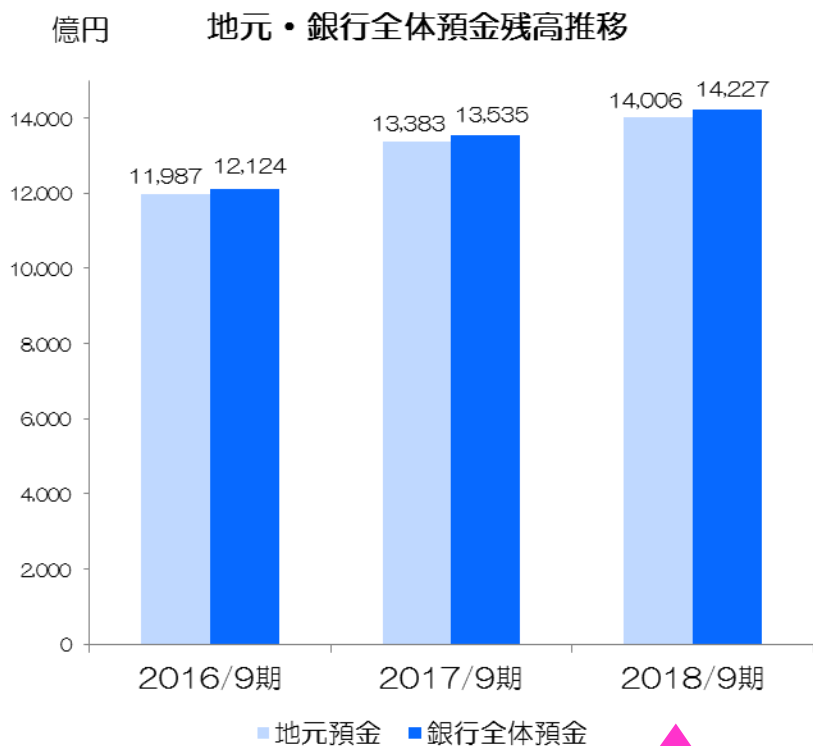


●中間決算として過去最高益を更新 中間純利益において2期連続の増益

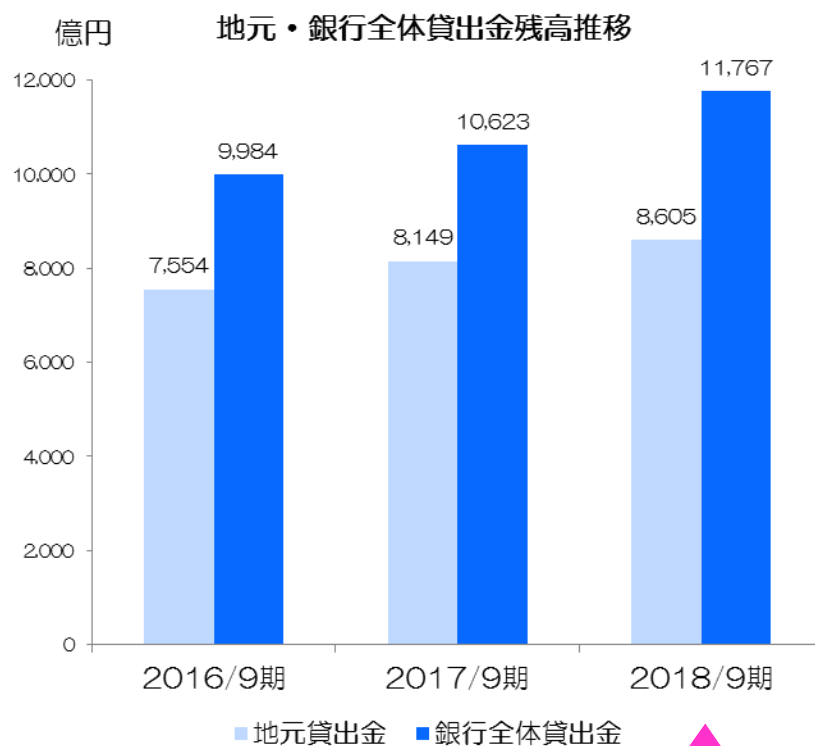
(単位:百万円)

	2016/9期	2017/9期	2018/9期	前年同期比
経常収益	12,707	14,481	13,891	▲589
経常利益	2,398	3,685	3,721	36
中間純利益	1,624	2,566	2,684	117

- 地域の皆さまからお預かりした大切な預金を、資金を必要とされている地域の事業者さまや個人のお客さまに、借入金としてお使い頂く『資金の地域内循環』を推進



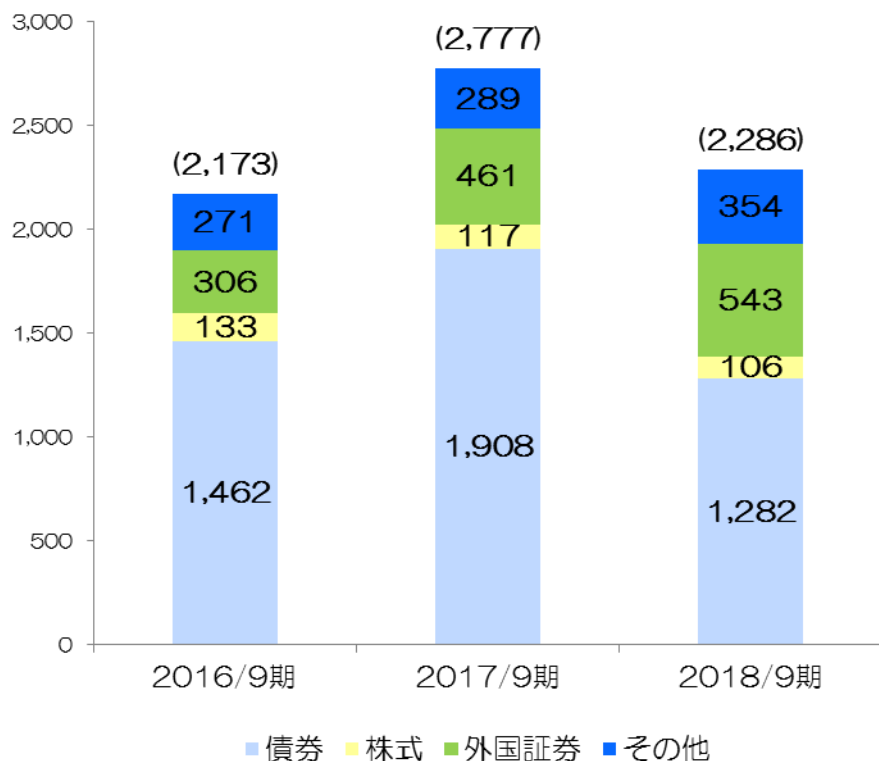
地元割合
98.4%



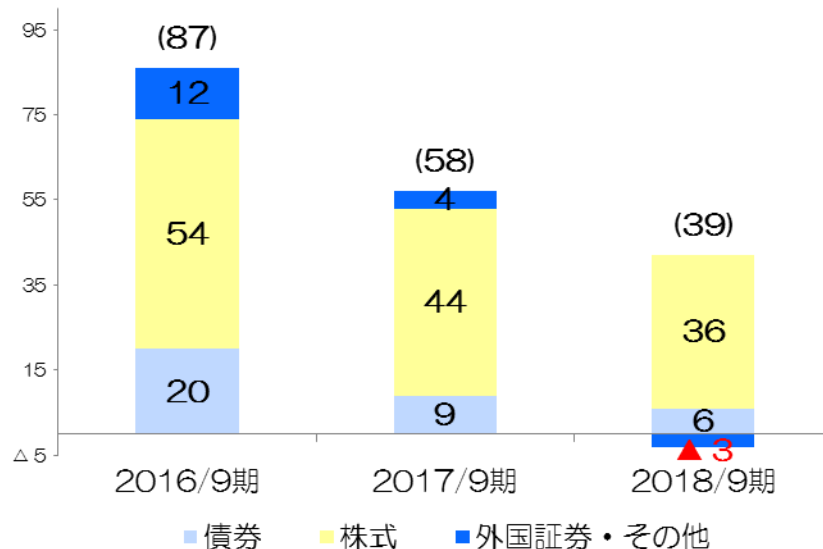
地元割合
73.1%

- 有価証券残高は債券を中心に安全性を重視する一方、修正デュレーションは金利リスクに備え短期化に努めており、4年を下回る水準を維持
- 当行では、積極的な株式持ち合い解消方針のもと、政策株式の売却を進めており、その他有価証券評価損益は減少傾向ですが、当期純利益の約1年分の水準を確保

億円 有価証券残高推移



億円 その他有価証券評価損益推移



修正デュレーション推移（国内債券）

2016/9期	2017/9期	2018/9期
3.38年	3.66年	3.94年

- 早期の不良債権処理により、開示債権比率および開示債権額は減少
- 開示債権比率は、全国銀行トップクラスの高い健全性を保つ水準

金融再生法基準での開示債権比率

2016/9期 1.55% → 2017/9期 1.40% → 2018/9期 1.14%

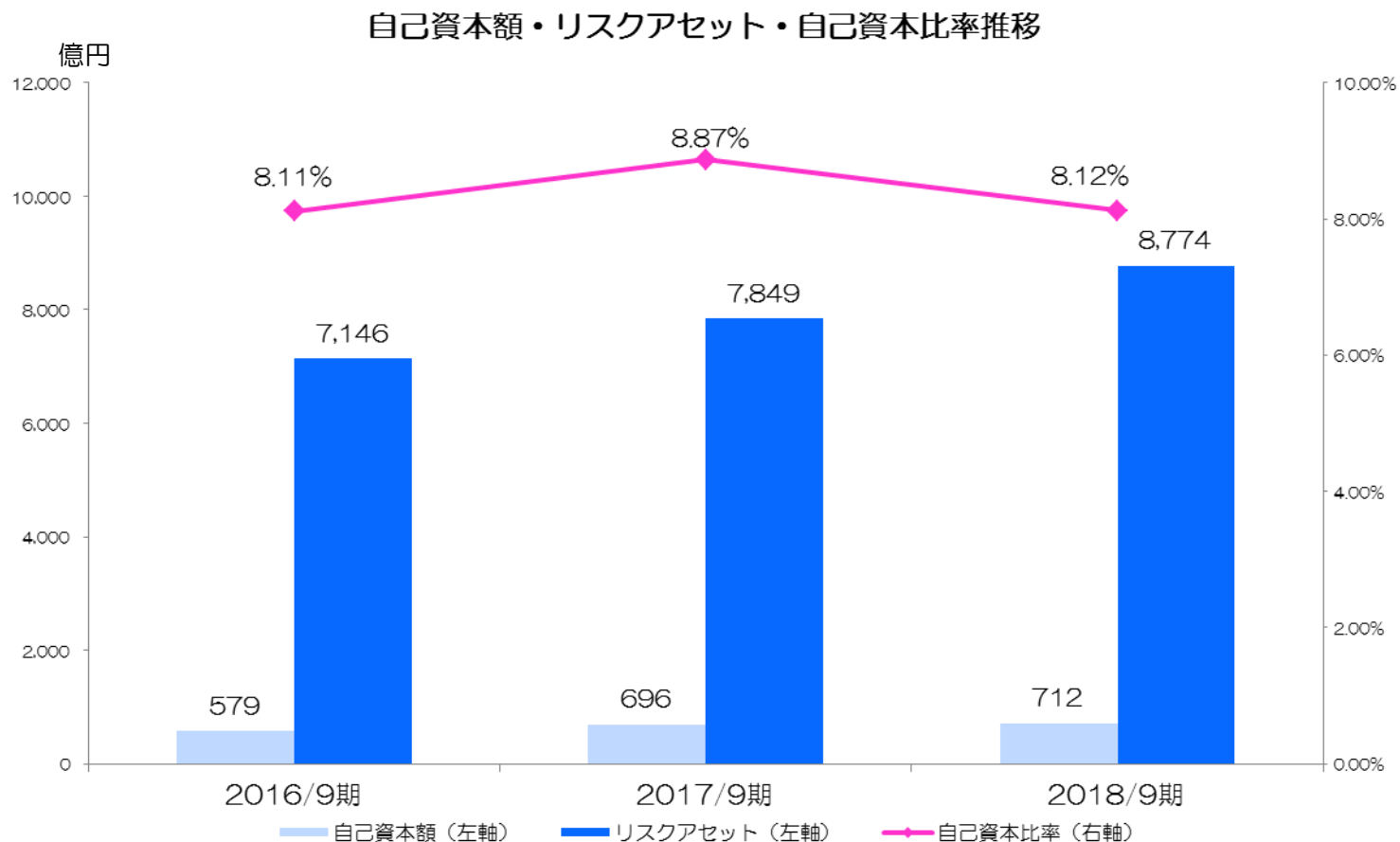
部分直接償却前開示債権比率

2016/9期 1.90% → 2017/9期 1.69% → 2018/9期 1.43%

開示債権額


2016/9期 157億円 → 2017/9期 149億円 → 2018/9期 135億円

- 地元を中心とした貸出金の増加に伴い、自己資本比率は0.75ポイント減少しましたが、国内基準（規制値4%）を上回る8.12%



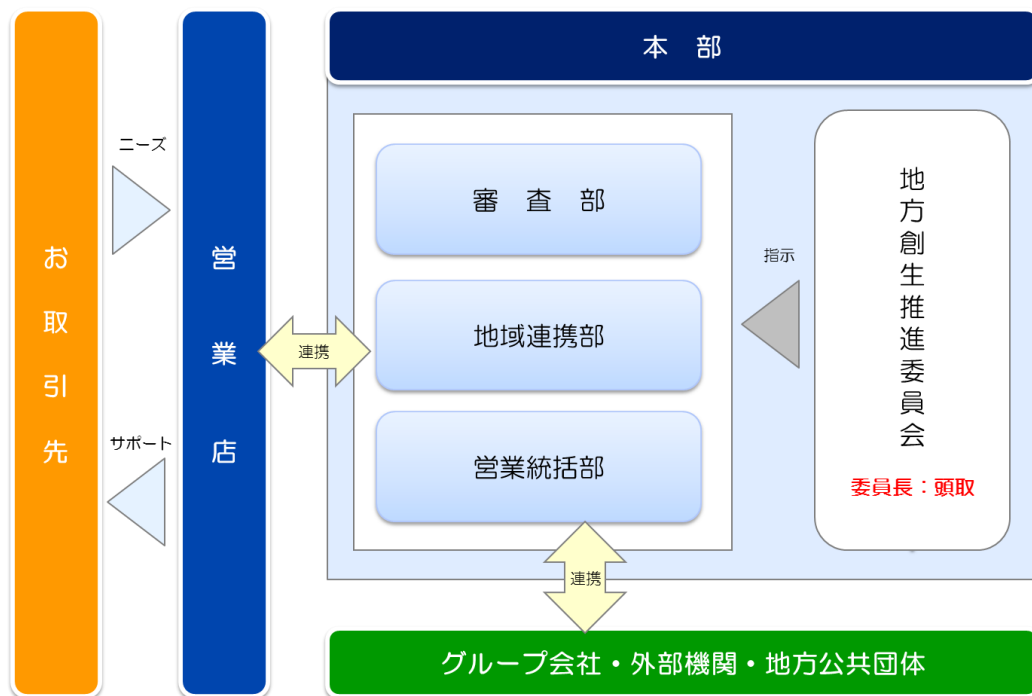
地方創生に向けた取組み

(金融仲介機能のベンチマークについて)

- ◆ 金融庁が公表した「金融仲介機能のベンチマーク」のうち、当行が積極的に推進を図っていく取組みを開示しており、該当のものには、 と表示しております。

- 地域経済の健全な発展に貢献するため「地方創生推進委員会」を中心とした推進体制を整備
- きめ細かい経営サポートにより、**全取引先数※は対前年同期比6.0%増加**（※取引先…事業所融資先）

～地方創生推進体制～



ベンチ
マーク

● 全取引先数と地域の取引数の推移

▶ 全取引先数

2017.9月末	2018.9月末	前年同期比
17,675先	18,736先	+6.0%

▶ 地域（山口県）の取引先数

2017.9月末	2018.9月末	前年同期比
11,787先	12,207先	+3.5%

成長分野におけるサポート

●サイエスト株式会社と業務提携（8月1日）

- 事業者さまの海外ビジネスに関する人的課題解決をサポート
- 海外ビジネスの知識や人脈を持つプロフェッショナル人材を「グローバル顧問」としてご紹介



●「海外人財を採用するためのセミナー」開催（9月26日）

- 高度海外人材（留学生）の採用活動の進め方、効果的な求人アプローチ等について講義
- 関心が高く、定員数を上回る多くの企業が参加
参加企業数：52社



経営改善・事業再生・業種転換等のサポート

～山口県事業承継の現状～

経営者の高齢化が進む中、山口県に本社を置く企業を対象とした後継者の有無に関する調査では、76.4%にあたる企業で後継者が不在であった。都道府県別にみると、全国で2番目に高く、全国平均を大きく上回る現状であった。

1	沖縄県	84.3%
2	山口県	76.4%
3	北海道	74.0%
4	神奈川県	74.0%
5	広島県	73.4%
	⋮	
—	全国平均	66.5%

出典：帝国データバンク山口支店
「2017年山口県後継者問題に関する企業の実態調査」

●「事業承継サポート室」の新設

- お客様の事業承継時における課題を円滑かつスピーディーに解決
- 専門家や外部機関との連携を強化し、質の高いコンサルティングサービスをご提供
- 各種セミナー・勉強会の開催や、後継者の育成サポートにも対応





●担保・保証に依存しない融資の対応状況

(2018年9月末)

- ▶ 地元中小企業と信先のうち、無担保融資の割合

無担保融資先数	無担保融資残高
79.0%	42.6%

- ▶ 地元中小企業と信先のうち、
根抵当権を設定していないと信先の割合

根抵当権未設定割合
80.4%

- ▶ 中小企業向け融資のうち、信用保証協会保証付き
融資額の割合、100%保証付き融資額の割合

信用保証協会保証の 融資残高	100%保証付き 融資残高
13.4%	8.0%



●経営者保証に関するガイドラインの対応状況

経営者ガイドラインとは

中小企業経営者等の個人保証における合理的な保証契約の在り方を示すとともに、主たる債務の整理局面における保証債務の整理を公正かつ迅速に行うための準則を定めたものです。

(2018年4月～9月)

	実績
新規融資に占める経営者保証に 依存しない融資の割合	81.4%
- 新規で融資した件数	3,295件
- 新規に無保証で融資した件数	2,682件
既存保証契約を解除・変更（減額）した 件数	118件
保証債務整理の成立件数	0件

* 信用保証協会等保証付き融資を除く

地域ビジネス

- 第6回『若旅inやまぐち2018』開催（8月28日～30日）
 - 全国の大学生を対象とした県内観光、就農体験、企業訪問を行う山口県魅力発見ツアーを山口県と共催
 - 参加者：40名（うち県外大学13名 台湾学生2名 留学生4名）
 - 累計参加者：179名（うち訪問企業就職者16名）



地域スポーツ

- BOAT RACE徳山×ACT SAIKYOコラボイベントの開催（9月22日）
 - 周南市との地域活性化連携協定に基づき、地域活性化イベントを開催
 - 選手と一緒に外で行う「青空バドミントン」を実施
 - ACT SAIKYO協賛企業によるイベントも多数開催
 - 来場者：約1,000名



移動店舗車『ACTシャトル号』発進！

◆愛称について◆

ACT SAIKYOの「ACT」と“行ったり来たり”という意味の「シャトル」を合わせて、お客さまの間を機動的に行き来し、より身近に西京銀行を感じていただきたい、という思いを込めてつけました！



●出発式にて初お披露目（9月8日）



●山口ゆめ花博に出店（9月14日～20日）

